

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 2 年 7 月 27 日 (2020.7.27)

【公開番号】特開 2020-6272 (P2020-6272A)  
【公開日】令和 2 年 1 月 16 日 (2020.1.16)  
【年通号数】公開・登録公報 2020-002  
【出願番号】特願 2019-192353 (P2019-192353)  
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 12 日 (2020.6.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球を用いた遊技が可能な遊技機であって、  
遊技球を貯留可能な上皿と、  
前記上皿の下方に設けられる下皿と、  
遊技者が操作可能な演出操作部と、  
所定条件の成立に基づいて前記演出操作部を振動させる振動部と、を有し、  
前記振動部は、前記下皿の側方であり、且つ、前記上皿よりも前記下皿に近い位置に配  
置される

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

従来の遊技機は、正面視における遊技領域の下方に、遊技領域内に打込むための遊技媒体が貯留される上皿と、上皿の下側に配置され遊技媒体が貯留される下皿とを備えている  
(例えば、特許文献 1)。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 4 】

【特許文献 1】特開 2 0 0 5 - 2 4 5 6 8 1 号公報

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 5 】

しかしながら、このような遊技機においては、下皿を搭載するうえでより好適なものが求められている。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 7 】

本発明は、下皿に関してより好適な構成を提案するものである。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

本発明は、

遊技球を用いた遊技が可能な遊技機であって、

遊技球を貯留可能な上皿（上皿 3 2 1）と、

前記上皿の下方に設けられる下皿（下皿 3 2 2）と、

遊技者が操作可能な演出操作部（演出操作ユニット 4 0 0）と、

所定条件の成立に基づいて前記演出操作部を振動させる振動部（振動モータ 4 2 4）と、を有し、

前記振動部は、前記下皿の側方であり、且つ、前記上皿よりも前記下皿に近い位置に配置される

ことを特徴とする。

これにより、下皿を操作している遊技者に対して演出に伴う振動を好適に体感させることができる（図 2 1 や図 5 1 参照）。

また、本発明とは別の発明として、以下の手段を参考的に開示する。

〔解決手段 1〕に係る遊技機は、上記課題を解決するために、

演出制御を行う周辺制御基板と、

前記周辺制御基板から送信された制御データに基づいて、演出部を制御する制御基板と、を備え、

前記周辺制御基板と前記制御基板とが、前記制御データを通信接続するために接続され、

前記周辺制御基板は、前記制御基板にシリアル信号にて前記制御データを出力するシリアル制御データ出力手段を有し、

前記制御基板は、それぞれ駆動源と接続されて、該駆動源を駆動すると共にシフトレジ

スタ機能を有する複数のドライバ回路部を備えた遊技機であって、

前記複数のドライバ回路部は、初段から最終段に亘ってデイジーチェーン接続されており、

前記複数のドライバ回路部によって駆動される前記駆動源のそれぞれは、前記駆動源と接続される駆動源用電源ラインを通じて駆動源用電源が供給され、かつそれぞれ、所定の作動電源が供給される作動電源ラインと前記駆動源用電源ラインとの間がヒューズで接続されている

ことを特徴とする。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

本発明によれば、好適な下皿を備えた遊技機を提供することができる。